

「思いやりとやさしさをもとう」いじめ防止アピール

豊島区長

高野之夫

豊島区教育委員会教育長

三田一則

豊島区及び豊島区教育委員会は、「いじめは絶対に許さない」という強い思いをこめて、「豊島区いじめ防止対策推進条例」と「豊島区いじめ防止対策推進基本方針」を作りました。子どもから大人まで区民が一人丸となって、あらゆるいじめをなくしていきましょう。

児童・生徒のみなさんへ

豊島区では、これまで、学校や地域が一つになっていじめ防止の努力を続けてきました。これからも、学校や地域で、いじめを防止する決意を固めて、条例を定めました。

みなさんは、この思いを受け止め、ともだちどうし思いやりとやさしさをもって仲良く生活をしましょう。人が思いやりの心をもって認め合い、励まし合い、助け合って生活することは、人と共にくらす知恵ある生き方です。相手の立場に立って親切にすることは、自分も大切にされることにつながります。みなさんがもし、いじめの場に立ち会ったら、見て見ぬふりをせず、周りの大人の力もかりて自分たちに出来ることを考え、行動しましょう。

みなさんで知恵と力を発揮し、豊島区からいじめをなくしていきましょう。

区民、保護者のみな様へ

心から呼びかけます。子どもたちは21世紀を担う宝です。大人である私たちは、子どもの学びと育ちを見守り、いじめの疑いがあったら声をかけ、「いじめはしない、させない、許さない」という立場を貫きましょう。そして、思いやりとやさしさこそ子育ての原理であるという姿勢に立って、子どもたちを育てていきましょう。